



本別中央小学校

勇足小学校

仙美里小学校

2 …… 新春のごあいさつ

今年1月31日(年賀・年女のよび)に新春の夢を聞きました

4 …… 新春・夢・希望

6 …… 成人おめでとうございます
国民年金コーナー

8 …… 太陽の丘循環バス見直し試験運行を実施します

12 …… 本別中央小学校PTA研修会
いきいき ほんべつ ふれあい祭り

お返し廃止運動

14 …… はがき・のし袋をご利用ください

15 …… 第6次 本別町総合計画 Part20

ハロー仙美里小学校……………16
 マイタウン……………17
 みんなの健康・銀河ホットライン…22
 ご寄付ありがとうなど……………23
 本のある暮らし・わたしたちのまち…24

新春のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた、輝かしい新年を迎えられた皆様に心からお喜び申し上げますとともに、日ごろより町政運営に格別のご理解とお力添えをいただいていることに対し、厚くお礼を申し上げます。



本別町長
高橋正夫

昨年、春先の冷湿害と夏以降の猛暑の影響により、本町の基幹産業である農業は大きな打撃を受け、関連企業への影響も多大なるものがありました。そしてTPP協議の開始や、日豪FTA交渉再開の方針も示されるなど、本町のみならず、北海道、日本農業の存続さえも大きく揺るがすような動きが続きました。また、長引く円高は輸出関連産業の成長を阻害し、それに伴って国内全体の景気に暗い影を落としており、さらには東アジア諸国との緊張の高まりなど、我が国が抱える問題は山積していると言わざるを得ません。

このような厳しい状況の中にあっても、私たちは未来に大きな夢を託し、確かな歩みを続けなければなりません。本年は、本別外五か村戸長役場が開設されてから、百年の節目を迎える年でもあります。未開の大地を切り開き、戦禍の焦土から復興を遂げた、強くたくましい先人の開拓精神を受け継ぐ本別町民として、私たちに誇りと責任を持ち、この先五十年、百年後を見据えたまちづくりを進

めなければならぬ責務があります。先の町議会において、第六次本別町総合計画の策定について議決をいただきました。これは、多くの町民の皆様を思いをまとめたものであり、本別町の新しいまちづくりの指針となるものです。本計画のテーマ「ともに学び支えあい、活力のあるまちづくり」は、町民一人ひとりの「学び」、町民相互の「支えあい」、そしてそれらを基本に「活力あるまち」を創造することを目指しています。本年はそのスタートの年として、町民の皆様とともに力強い一歩を踏み出す意義ある一年となるよう、決意を新たにしているところです。そしてその一歩が、笑顔溢れる未来の本別町へと導く、確固たる礎となるものと強く信じています。

これまで先人が築き上げてきた「まちづくり」の実績をしっかりと胸に刻み、未来の子や孫に誇れるふるさと本別の建設を目指し、力の限りを尽して町政運営にまい進する所存ですので、本年もこれまでと変わらぬお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご多幸とご健康を心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年明けましておめでとうございます。平成二十三年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

日ごろから議会活動に對しまして、町民の皆様のご支援をいただいたこと、心からお礼申し上げます。

昨年は、私たちの生活を取り巻く政治、経済、そして環境の各分野の変化を強く実感した一年でありました。

本町の基幹産業である農業は、一昨年の冷湿害に引き続き、昨年の猛暑の影響により、二年続けて大きな打撃を受け、さらにTPP国際的関連問題などに直面しております。

商工業につきましては、景況感に改善傾向が見られず、個人消費の低迷が続く、町内景気は厳しい状況となっております。

今年本町にとって開町百年という節目の年であり、依然として地方自治体を取り巻く環境は厳しさを増しております。これからも、町民・議会・行政がより一層情報を共有して、皆様によりよい豊かな暮らしを実感できるように努めてまいりたいと考えております。

本町議会では、二年間かけて議会の活性化

策の議論を重ねてまいりました。その結果、十二項目の議会活性化策をとりまとめ、その一歩として、まず、議員定数を三人減の十二人とし、昨年七月の選挙を実施いたしました。そして、私たち十二人が町民の信託を受け、皆様の代表者として、議員としての使命を、新たに任せられたわけでありました。

議会では、「開かれた議会づくり」を積極的に進めるため、今年二月には住民懇談会を実施し、町民の皆様から多くの意見をいただきました。交流の場をつくり出すので、町民の皆様も積極的に参加し提言をしていただきたいと思います。

議会の使命は、「町民が何を望み、何をすべきか」を十分に検証し、町の行政運営が効果的に発揮されるよう監視機能の責務を全うすることです。

私も議会としても、議会の使命を自覚しながら、皆様とともに学び、支えあい、活力のあるまちづくりを進めてまいります。

最後になりましたが、新春の門出に当たり、本年が皆様にとって幸多いことを心から願ひ、年頭のご挨拶といたします。



本別町議会議長
方川一郎



【役場】
町長 高橋正夫
副町長 砂原 勝
委員 笠原 求

【町議会】
議長 方川一郎
副議長 林 武
委員 長 阿保静夫
副委員長 山西二三夫
委員 小笠原良美
委員 高橋利勝
委員 林 武
委員 山田鶴雄

【総務常任委員会】
委員長 阿保静夫
委員 澤田 満

【選挙管理委員会】
委員長 千葉民彌
委員 中川祐一
委員 木下英子
委員 小林信雄

【監査委員】
代表 畑山一洋
委員 山田鶴雄

【産業厚生常任委員会】
委員長 戸田 徹
副委員長 大住啓一
委員 方川英一

【公平委員会】
委員 大和田和盛
委員 矢野邦夫
委員 新津直子

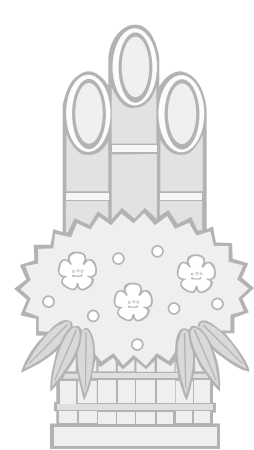
【固定資産評価審査委員会】
委員長 山下芳久
職務代理者 土藏啓一
委員 前田時男

【農業委員会】
会長 山西輝美
会長代理 浜名敏文
委員 山西二三夫
委員 荒木幸造
委員 友高裕満
委員 川上茂男
委員 佐々木幸一
委員 阿保静夫
委員 登坂 昇
委員 井上 薫
委員 今野公司
委員 風間 進
委員 牧田安史

【社会教育委員】
委員長 三井孝寿
副委員長 志戸田由美子
委員 田口 守
委員 細田友子
委員 工藤雅史
委員 沼田久枝
委員 真鍋伸一
委員 久能利幸

【本別消防団】
団長 遠藤利之
副団長 中村輝久
委員 鈴木 薫
委員 三井孝寿

本町副部長 木下登美夫



うさぎ年生まれ

年男、年女になる子供たちは中央小、勇
たいことなどを聞いてみました。(敬称略)

新春

夢

希望王



一人ひとりに個性があり、夢がある。

今の気持ちも忘れずに、

君だけのよさを輝かせよう！

仙美里小学校

【5年生】

☆お金を3000円はつねにサイフの中に入れておくようにする事 岡本行生
☆夢お笑い芸人 加藤滉己
☆あゆみを5年生の時よりAをふやしたい 齊藤 凧

☆国語の漢字をがんばりたい 佐藤樺純

☆夢プロ野球選手 式見恵太
☆むだなものにお金を使わないようにがんばりたいです 塚田 匠

☆友達と今より仲よくしたい 成田友美

【6年生】

☆夢保育士、習字の先生 五野井奏美

勇足小学校

【5年生】

☆夢農家になること 丑若雄太

【6年生】

☆夢電気屋になることです 古川正佳
☆英語を頑張りたい 山田みゆき

ぼくたち わたしたち

2011年の干支はうさぎ(卯)。平成11年生まれで今年、
足小、仙美里小合わせて55人。将来の夢、今年頑張り

本別中央小学校

【5年生】

☆夢テレビ番組に出たい 青山 巧

☆夢バレーボール選手 荒井香里

☆夢陸上のオリンピック選手 飯居宇孝

☆夢農業をする 伊藤颯汰

☆夢宇宙に行きたい!! 大村亜子

☆夢プロ野球選手 貝瀬友哉

☆夢戦場カメラマン 鹿山拓人

☆夢演奏者になりたいです 合田 萌

☆夢水泳で全国にでたい 相楽あみ

☆夢人気声優になりたいです 笹島亜依

☆夢バスケット選手です 佐藤衣玖

☆夢天文がく者 佐藤達実

☆夢プロボクサー 佐藤輝之

☆バスケットの大会で、5勝以上はしたいです 佐藤未弥

☆英検4級受かりたい 佐藤 陸

☆水泳の全道大会で順位をあげる 篠江拓夢

☆夢サッカーの大会で、大きい演奏会に出る! 篠田亜美

☆夢警察の特殊部隊にはいりたい 高橋昌也

☆夢ピアノニストになる 高橋侑希

☆夢パイロットになりたい 塚林光ジヨナサン

☆剣道で、早くしっかりとしたい面を打ちたい 富田綾盛

☆夢プロ野球選手になりたい 中川涼稀

☆夢将来役に立つにんげんになりたい 中塚雄斗

☆夢今からおかしをいっぱい作って、研究をして、

パティシエールになりたいです 中野美穂

☆ピアノのコンクールで賞をとること 中前友弥子

☆陸上の全道大会に出ること 中屋敷 翔

☆剣道の全道大会で優勝したい 野崎将秀

☆夢牛舎を作る 羽生慶斗

☆ボーリングが上手になる 牧 優佑

☆夢バレーボール選手 宮本優姫

☆バスケットで5勝以上すること! 望月 祥

☆夢保育士になりたい 吉田和希

【6年生】

☆スケートの大会で6位までに入賞すること 井出歩夢

☆中学校に入っても勉強をがんばる 大澤 蓮

☆夢画家になりたい 岡本慎太郎

☆中学生になるから勉強と部活を 一生懸命頑張りたいです 小出茉耶

☆中学生になっても勉強におくれないようにがんばる 佐々木脩斗

☆夢ワールドカップに出る 佐藤理久

☆中学生になつて、部活や勉強を今以上に がんばりたいです 子木弥 昂

☆夢ゲームマーになることです 増子敬人

☆夢バレー選手 廻渕砂希

☆中学校に行っても、勉強やスポーツをがんばる 宮崎誠也

☆夢陸上自衛隊 門前隆一

平成23年町成人式・成人のつどい

とき **1月9日(日) 午後1時～**

ところ **中央公民館大ホール**

内容 受 付 午後0時30分～
式 典 午後1時～
記念撮影 午後1時40分～
成人のつどい 午後2時～

式典は保護者や一般の人もご覧になれますので、多くの町民の方々に20歳の門出を祝っていただきたいと思ひます

お問い合わせ先 中央公民館内社会教育課社会教育担当 ☎22-5111

成人 おめでとう ございます



平成22年 成人式・成人のつどい

小川聖奈	押切美華	小野礼奈	笠原美穂	梶原英俊	加藤未森	加藤淳子	加藤龍一	金子涼太	加納涼太	上出哲茜	河合大也	川口知翼	河瀬美香	川島鉄矢	川村和也	菊地ひかる	喜多真悟	北村彰宏	久保将豊	久保彦里	桑川真弥	栗田愛弥						
黒沢みなみ	香西慶大	古寺祐太	近藤和典	近藤美里	瀬戸紳弥	羽藤和広	林俊樹	山本琢巳	山口翔太	山口詩織	山口秀康	村上剛丸	村上和也	村上弘	宮田悠也	三塚幸平	三井彰浩	水谷幸三郎	漆原一葵	大友詠吉	大野愛紗	大和田紗世	飯沼一憲	飯坂峰光	阿蘇亮介	相澤裕也		
白幡藍海	代田嵩人	杉田旭	砂原彩	瀬戸紳弥	羽藤和広	服部耕治	林俊樹	山本琢巳	山口翔太	山口詩織	山口秀康	村上剛丸	村上和也	村上弘	宮田悠也	三塚幸平	三井彰浩	水谷幸三郎	漆原一葵	大友詠吉	大野愛紗	大和田紗世	伊藤尚	井出正尚	井出尚	井出尚	板垣健人	
中島瑠理子	中村優紀	奈良岡凌平	服部耕治	羽藤和広	林俊樹	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳	山本琢巳
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太
早坂祐哉	林佳那恵	林俊樹	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太	林裕太

成人者名簿

〔50音順・敬称略〕

成人者名簿は、町民みなんでお祝いすることを目的に掲載しています。該当される人は平成22年4月2日から平成23年4月1日まで生まれの方です。該当者で、ここにお名前が載っていない、本別町に住民登録のない場合でも式典にご参加いただけます。

国民年金

その105

新成人のみなさん
おめでとうございます

20歳からの国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけではなく、万が一、病気やケガで障がいが残ったときや一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう（20歳前に就職して厚生年金等に加入中の人は、加入手続きは不要です）。

加入の種類や保険料の納付方法は、加入者の職業などにより異なるため、次の3種類に分類されます。

- 第1号被保険者**
自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、アルバイト、学生などの20歳以上60歳未満の人。
- 第2号被保険者**
厚生年金や共済組合に加入している会社員、公務員などの70歳未満の人。
- 第3号被保険者**
第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人。

保険料の納付方法

◎第1号被保険者

日本年金機構から送付される納付書で、各金融機関等で自分で納めます

※経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、学生納付特例制度・若年者納付猶予制度・保険料免除制度などがあります

◎第2号被保険者

会社や共済組合がまとめて納めています

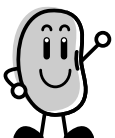
◎第3号被保険者

個別に納める必要はありません。配偶者（第2号被保険者）の加入する年金制度が負担します

年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付記録などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。



詳しくは
住民課戸籍年金担当へ
☎22-88128

太陽の丘循環バス 見直し試験運行を実施します

通院以外の人も利用できます

運行期間 1月17日^月~2月18日^金
※平日のみ運行

運賃 一般 100円/回
※65歳以上や未就学児童等は無料

町国保病院の移転に伴い、平成十二年四月から運行を開始し、十年が経過した「太陽の丘循環バス(太陽号)」の間、年間延べ二万五千人(一日平均約百人)の人に利用されてきました。循環バスがこれからも住民の足としてさらに便利になるように、太陽の丘循環バスの見直し試験運行を実施します。



見直し試験運行をするのですか？

○町国保病院利用者の足の確保はもとより、日常生活(買い物など)の利便性の向上や地域活性化に寄与する循環バスを目指し、町民・行政にとって、有効かつ効率的な公共交通体系を整備するためです
○先月実施した買物客アンケートでは、約三七%の人が循環バスを通院以外に使えることを知らない状況から、多くの町民に利

用いただき、地域生活の利便性向上に役立てるためです

誰でも乗れるの？

○町民や町外の人、誰でも乗れます
○六十五歳以上の人や未就学児童生活保護を受けている人、身体障害者手帳の交付を受けている人などは無料となります
※無料乗車証明書は、保健福祉課、健康管理センター、国保病院、総合ケアセンター窓口で申請ください

試験運行期間が終わるとどうなるの？

○これまでの通常運行に戻ります。今回は、来年度に予定の本格実証運行に向けての試験運行となります
試験運行計画の改善ポイントは？
▼運行ルートについて
○北回りコース沿線と南回りコース沿線の移動をしやすいように
○買い物などの利用を想定した運行ルートの設定



- ▼運行ダイヤについて
- 利用の少ない便の改善
- 留真線・へき地患者輸送バスと重複する便の改善
- 買物ニーズのある時間帯を考慮したダイヤ設定
- 帯広陸別線との乗り継ぎを考慮したダイヤ設定
- ▼乗降場所について
- 乗降位置の見直しによる利便性の向上
- バス停以外でも降りられるの？
- 期間中は、指定区間内であれば、自由に降りることが出来ます。ただし、乗る時は通常の停留所を利用してください

- 逆回り便もあるの？
- 南北ルートそれぞれで、通常回りを逆に回る便を各一便設定しています
- 南地区から北地区への移動もできるの？
- 通常ルートから逆地区へ延伸するルートを南北それぞれで設定しています。逆回り便の運行もあり、特定の便に限り、病院を経由しないで、南北間の移動が可能となります

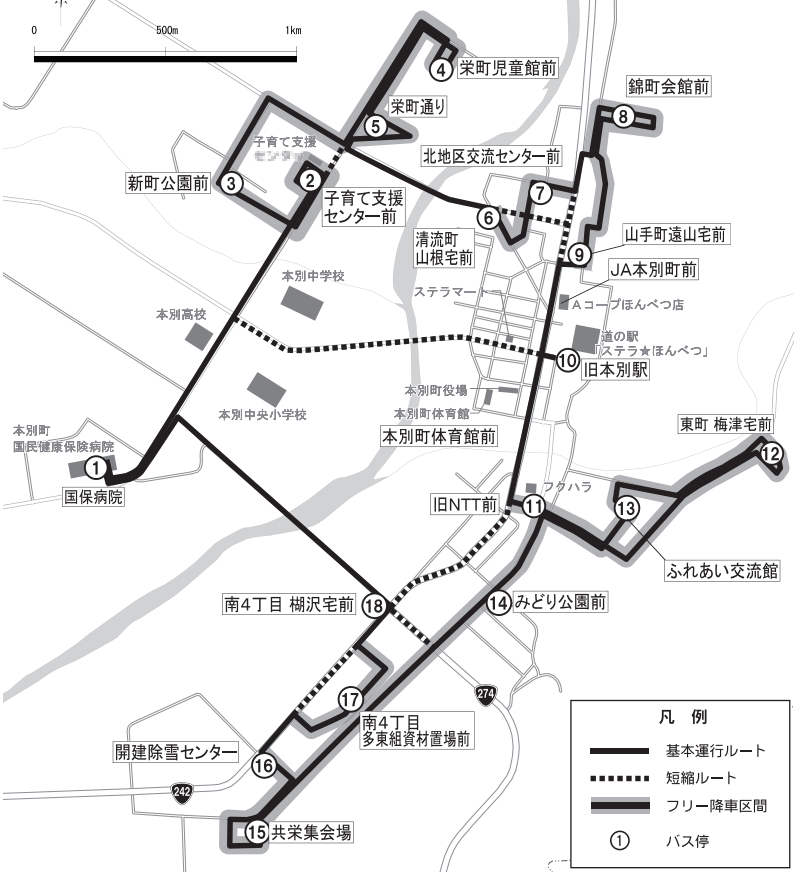
試験運行の時刻表とルート

直行便

No.	停留所	1便	2便
直行便	1 国保病院	10:30発	14:00発
	2 商工活性化センター	10:35着	↓
	20 本別町体育館前	-	↓ 14:06
	21 JA本別町前	-	↓ 14:10
へき地患者輸送バスとして運行→		郊外へ	

- 12時台利用の場合は、試験運行「北4便(12時20分発)」か、十勝バス「留真線(12時25分発)」を利用ください
- 「直2便」は、へき地患者輸送バス「復路便(14時発)」が運行(無料)します
※試験運行期間中のへき地患者輸送バスのダイヤは、これまでの「町体育館前(14時発)」が「国保病院前(14時発)」に変更となります
- 16時台の利用は、次の「近道便」か、十勝バス「留真線(16時03分発)」を利用ください

近道便(予約運行)



当日の午後4時までに次のいずれかの方法で予約が必要です!

- ① 国保病院玄関入口に設置する予約簿に記入する
- ② 本別ハイヤー(運行者)に電話予約する ☎ 22-2181
- ③ バス乗務員へ直接申し込む

No.	停留所	1便
①	1 国保病院	16:35発

- 国保病院からのみ乗車できる南北まわり合算ルートで運行します
※国保病院以外での乗車はできません
- 利用される人の降車地に合わせて、最短ルートで運行します
- 利用される人が複数の場合は、「北回りコース(逆まわり新町方面)」からの順運行となります
- 十勝バス「帯広陸別線(陸別行き16時47分発)への乗り継ぎの人がいる場合は、旧本別駅まで優先運行となります

南回りコース

No.	停留所	1便	2便	3便	4便	5便	6便
1	国保病院	—	8:46発	11:11着	11:20発	13:10発	14:50発
2	商工活性化センター	7:36発	↓ 8:51	↑ 11:06	↓ 11:25	↓ 13:15	↓ 14:55
3	旧本別駅	↓ 7:39	↓ 8:54	↑ 11:03	↓ 11:28	↓ 13:18	↓ 14:58
5	山手町遠山宅前	↓	↓	↑ 11:00	↓ 11:31	↓	↓
6	錦町会館前	↓	↓	↑ 10:58	↓ 11:33	↓	↓
7	北地区交流センター前	↓	↓	↑ 10:55	↓ 11:36	↓	↓
3	旧本別駅	↓	↓	↑ 10:51	↓ 11:40	↓	↓
4	旧N T T前	↓ 7:43	↓ 8:58	↑ 10:47	↓ 11:44	↓ 13:22	↓ 15:02
13	東町梅津宅前	↓ 7:49	↓ 9:04	↑ 10:41	↓ 11:50	↓ 13:28	↓ 15:08
14	ふれあい交流館	↓ 7:53	↓ 9:08	↑ 10:37	↓ 11:54	↓ 13:32	↓ 15:12
15	みどり公園前	↓ 7:57	↓ 9:12	↑ 10:33	↓ 11:58	↓ 13:36	↓ 15:16
16	共栄集会場	↓ 8:00	↓ 9:15	↑ 10:30	↓ 12:01	↓ 13:39	↓ 15:19
17	開建除雪センター	↓ 8:03	↓ 9:18	↑ 10:27	↓ 12:04	↓ 13:42	↓ 15:22
18	南4丁目多東組資材置場前	↓ 8:06	↓ 9:21	↑ 10:24	↓ 12:07	↓ 13:45	↓ 15:25
19	南4丁目榑沢宅前	↓ 8:11	↓ 9:26	↑ 10:19	↓ 12:12	↓ 13:50	↓ 15:30
1	国保病院	8:15着	9:30着	10:15発	12:16着	13:54着	15:34着

○これまで運行していない10時台に「逆回り延伸ルート（南3便）」を運行します

○「南3便」と「南4便」が北方面への延伸ルートでの運行となります

○16時台の利用は、「近道便」を利用ください ※9ページ参照

○試験運行期間中は、
 ・乗る時→各停留所
 ・降りる時→フリー降車
 できます
 ※乗車時、または前のバス停を通過するまでに乗務員にお知らせください
 ※各停留所、指定区間以外で降車することはできません

北回りコース

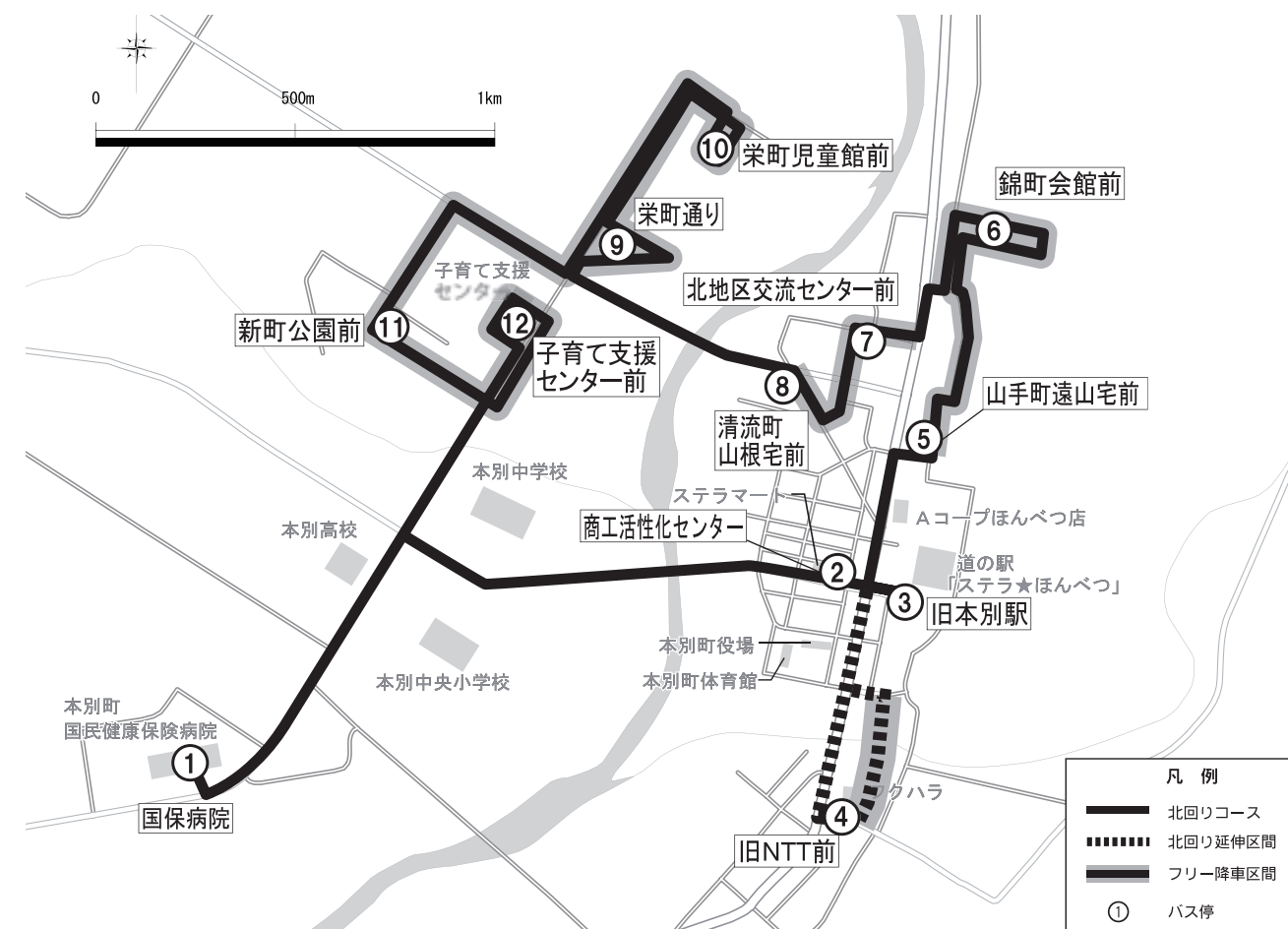
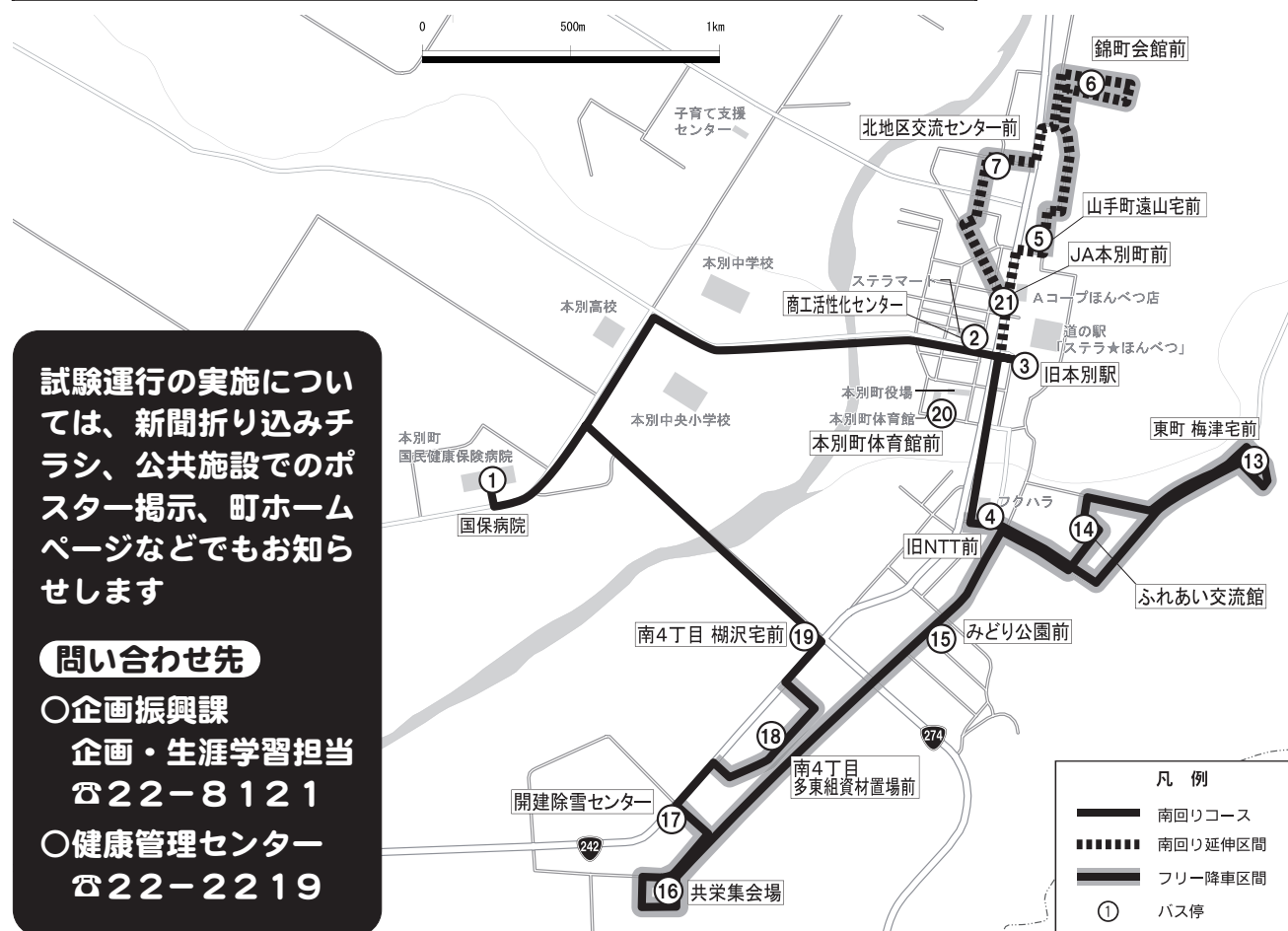
No.	停留所	1便	2便	3便	4便	5便	6便
1	国保病院	—	8:52発	11:02発	13:09着	13:30発	15:10発
2	商工活性化センター	7:42発	↓ 8:57	↓ 11:07	↑ 13:04	↓ 13:35	↓ 15:15
3	旧本別駅	↓	↓	↓	↑ 13:01	↓ 13:38	↓ 15:18
4	旧N T T前	↓	↓	↓	↑ 12:57	↓ 13:42	↓
3	旧本別駅	↓	↓	↓	↑ 12:53	↓ 13:46	↓
5	山手町遠山宅前	↓ 7:45	↓ 9:00	↓ 11:10	↑ 12:50	↓ 13:49	↓ 15:21
6	錦町会館前	↓ 7:47	↓ 9:02	↓ 11:12	↑ 12:48	↓ 13:51	↓ 15:23
7	北地区交流センター前	↓ 7:50	↓ 9:05	↓ 11:15	↑ 12:45	↓ 13:54	↓ 15:26
8	清流町山根宅前	↓ 7:54	↓ 9:09	↓ 11:19	↑ 12:41	↓ 13:58	↓ 15:30
9	栄町通り	↓ 7:59	↓ 9:14	↓ 11:24	↑ 12:36	↓ 14:03	↓ 15:35
10	栄町児童館前	↓ 8:02	↓ 9:17	↓ 11:27	↑ 12:33	↓ 14:06	↓ 15:38
11	新町公園前	↓ 8:07	↓ 9:22	↓ 11:32	↑ 12:28	↓ 14:11	↓ 15:43
12	子育て支援センター前	↓ 8:10	↓ 9:25	↓ 11:35	↑ 12:25	↓ 14:14	↓ 15:46
1	国保病院	8:15着	9:30着	11:40着	12:20発	14:19着	15:51着

○これまで運行していない12時台に「逆回り延伸ルート（北4便）」を運行します

○「北4便」と「北5便」が南方面への延伸ルートでの運行となります

○16時台の利用は、「近道便」を利用ください ※9ページ参照

○試験運行期間中は、
 ・乗る時→各停留所
 ・降りる時→フリー降車
 できます
 ※乗車時、または前のバス停を通過するまでに乗務員にお知らせください
 ※各停留所、指定区間以外で降車することはできません



試験運行の実施については、新聞折り込みチラシ、公共施設でのポスター掲示、町ホームページなどでもお知らせします

問い合わせ先

○企画振興課
 企画・生涯学習担当
 ☎22-8121

○健康管理センター
 ☎22-2219

いきいきほんべつ

ふれあい祭り



「いきいきほんべつふれあい祭り」(実行委員会主催：委員長＝今野公司本別町飲
び実感プラン21推進協議会会長)が11月28日、町体育館で盛大に開催されました。
平成14年から「婦人まつり」「消費生活展」「健康まつり」の3つの祭りを同時に
開催する形で始まった「ふれあい祭り」。
今年も、地域で活発な生涯学習活動を実践している12個人26団体が、福祉、健康、
各種団体の発信コーナーや特産品コーナー、フリーマーケットなどの様々な催しも
のでお祭りを盛り上げ、会場は約1,200人の来場者で大変にぎわいました。

- ①今年も会場は多くの人にぎわいました
- ②フリーマーケットで掘り出し物を探す来場者
- ③子供たちが集まったすいーとぼてとによる読み聞かせ
- ④私の体力はどのくらい？ 行列のできた健康コーナー
- ⑤日ごろのうっぷんをつばに吹き出せ！福祉のまちコーナー



本別中央小学校PTA研修会

植松努氏教育講演会

「夢は叶う 北海道の町工場から宇宙に挑戦」をテーマに、民間初の国産ロケット打ち上げに成功した赤平市の株式会社植松電機専務の植松努さんを招いた講演会(本別中央小学校PTA研修部主催)が十一月三十日、同校体育館で開催されました。

あきらめない心が夢を叶える

現在の宇宙開発に携わったきっかけを、小学生時代に好きだった紙飛行機作りであると話す植松さん。自信の経験から、夢を叶えるためには、「あきらめず、工夫すること」が大切であると話し、そのためには、幼少期から、失敗しても次のチャンスに備え、その原因を明らかにすること、「ドーゼ無理」と言わずに「あきらめない心」を育てることが必要であると説明しました。

子どもは、小さいときに出来ないと思いと、大人になっても出来なくなってしまうため、何かに失敗した場合には、「どうすれば良いか一緒に考えてあげ、成功するまで助けてあげて」とアドバイス。その失敗から生まれた成功が、自信になると述べました。

最後に、「頭の良さとは「分らないことをきちんと調べる能力があること」で、決してテストの点数ではないと語り、約六十人の参加者は、あきらめない心を育てる、幼少期の家庭教育の大切さを学びました。



ロケットが空高く

本別中央小学校(工藤雅史校長、296人)の4年生から6年生の児童が11月30日、植松努(株式会社植松電機専務)さんの指導の下、約25cmのミニチュアロケットを製作し、同校グラウンドで発射実験を実施しました。このロケットは、2.5グラムの火薬で約100m飛ぶ優れもの。時速はなんと200km以上。子供たちは、自分たちの手で作ったロケットが空高く打ち上げられるたびに大きな歓声を上げていました。

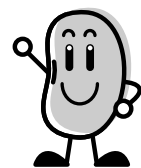


ロケット発射の瞬間

気軽に心のこもったお付き合いです。

お返し・廃止・運動

はがき・のし袋をご利用ください



お渡しする時には、のし袋の中にはがきを入れて利用しましょう

心のこもった冠婚葬祭のお付き合いです、経済的に負担が大きいという声も多くなっています。

はがき

1枚5円

「全快祝」「入学祝」「進学祝」「内祝」

の四種類があります。

のし袋

1枚10円

「祝儀用」「御霊前」「供花料」

の三種類を用意しています。

祝儀などを簡素化して家計の負担を軽減しようという趣旨でお返し廃止はがき・のし袋を販売しています。ぜひご利用ください。

平成21年度	利用実績
供花紙	1,530枚
はがき	140枚
のし袋	211枚

出す方の経済的な負担もありますが、半額相当のお返しを配って歩くのも、負担は大きいものがあります



【取り扱い場所】
総務課庶務担当
0222-8120

シリーズ

第六次本別町総合計画

Part20

第六次本別町総合計画 基本構想・基本計画(案)を答申

新しい本別町のまちづくりの方向性を審議する「第六次本別町総合計画策定審議会(今野公司会長)」が十一月二十六日、高橋正夫町長へ第六次本別町総合計画基本構想・基本計画(案)を答申しました。

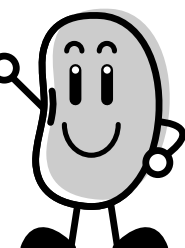
の戦略としています。答申を受けた町では、本別町議会に計画案を提出し、十二月十六日に開催された第四回本別町議会定例会において、平成三十二年を目標年度とした第六次本別町総合計画が議決されました。新しいまちづくりの指針となる第六次本別町総合計画は、年度内に町民の皆さんへ周知発信する予定です。

当日は、今野会長、三枝金作職務代理が高橋正夫町長に、本計画には、研修会(北海学園大学開発研究所主催)での学びや町民アンケート結果を盛り込むことができたこと、計画の内容やこれまでの審議経過を説明。答申にあたり今野会長から、さらに協働を意識し、町民が一丸となったまちづくりの必要性についても申し添えられました。

策の取り組み「高速自動車道路網、高速通信網の活用」「循環型社会の構築」「地産地消の取り組み」を本町の主要課題と位置づけ、「人材育成」「産業・雇用」「安心・安全・健康」「低炭素・循環型社会の形成」「財政基盤の確立」の五つの柱を実現するため



総合計画についての問い合わせ
企画振興課 企画・生涯学習担当
0222-8121



元気に健康診断 11/22

来年4月に町内の小学校に入
学予定の幼児49人（男25人、女24人）の
健康診断が11月22日、町体育館で実施さ
れました。保護者に手を引かれた子供た
ちは、身長・体重測定、視力・聴力検査、
内科・歯科検診を元気に受け、来春の入
学準備をしました。



勇足保育所 メモリアルイベント 11/15・29

勇足保育所の梁に思い出の絵を描くメモリアルイ
ベントが11月15日、中間現場見学会が11月29日、い
ずれも施工業者中前・山本経常建設共同企業体の協
力により勇足保育所新築工事現場で開催されました。
保育所の一部として使われる梁に、勇足保育所の子
供たち（23人）が思い思いの絵を描き、その梁がど
こで使われているか中間現場見学会で確認。見学会
には、地域の人や保護者らも訪れ、カラマツを中心
とした構造材に「木のいい香りがする」「子供たちの
絵が隠れてしまうのはもったいない」などの感想が
出され、保育所の完成を楽しみにしている様子です。



手作りキー ホルダー手渡し、 交通安全訴える 11/25

本別中学校（山口弘康校長、157人）
生徒会生活委員とボランティア生徒による
交通安全街頭キャンペーンが11月25日、
北8丁目ふれあい公園で実施されました。
参加した生徒約50人は、手作りキーホル
ダーと交通安全プリント約100セットを、
道行くドライバーに手渡ししながら「セイ
フティードライブをお願いします」など
と呼び掛けながら交通安全を訴えました。



本別町商工会創立50周年 記念式典・祝賀会 11/21

昭和35年に会員数313事業所により設立された本
別町商工会（岡崎勉会長）が、今年で50周年を迎え
たことを記念し、本別町商工会創立50周年記念式典・
祝賀会を11月21日中央公民館で開催しました。岡崎
会長は「地域社会のコミュニティの役割と多様化する
経済社会に対応した魅力ある機関として再構築し、
新たな創造の半世紀に向け一層の努力をいたします」
と式辞を述べ、これまで長きにわたり同会の活動に
ご尽力された故井出利一郎さん、前田敏男さんに感
謝状が贈られました。祝賀会ではGrazie95のアン
サンブルが披露されるなど、会場に集まった来賓や
関係者約80人は50周年の節目を祝いました。



「学校で友達と会うのが楽しい」「人の気持ちがあ
る人間になりたい」「地域の行事に参加している」
これは、本校児童が今年行われた調査で、自信を
持ってそう述べているとっても嬉しい回答です。

何事にも前向きに全力で取り組む仙美里小の子供
たち。友だち同士、教師、保護者等が笑顔で仲良く
ふれ合う姿がたくさん見られる学校を目指して、
2011年も大きくはばたきます!!

各学校の手作りページ

HELLO 仙美里小学校

校長：佐々木修一 児童数：38人
教職員：12人 PTA戸数：25戸

学習発表会



パワー全開！ウルトラ1年生

1年生劇「大きなかぶかいじゅう」、力を合
わせて「かぶ怪獣」を倒したウルトラ1年生。
手作りの衣装を着て大ハッスル！

NHK放送体験クラブ



元気いっぱいオープニング

5年社会科学習でTV番組作りに挑戦！
【放映日】平成23年1月11日（火）
午前11時50分～午前11時54分 みんな見てねえ。イエイ！

児童会活動



お昼の「ラ・ジ・王」を始めます

児童会放送委員会によるお昼の放送の一幕。
「ペンネーム、『天から来た神』さんのお便り
を紹介しま〜す！」



目指す
学校像

子どもも教師も輝く

「活力ある学校」

運動会



やったー！はじける笑顔

1～3年生種目「運命のひも」、勝利の判定
を聞いて思わずガッツポーズ。仙小っ子のが
んばる姿に大きな拍手が寄せられました

体験学習



ようこそ！リッキー&こうめ

帯広市の囃子職員「リッキー号」が本校を訪
れ、子供たちとふれあいました。
「みなさんやさしくしてくれて、アリガトウ！」

修学旅行



すばらしい思い出がまた一つ修学旅行

札幌ドームでナイター観戦。子供たちは大勢
のお客さんと一体となりながら野球の応援を
楽しみました



美しい歌声で 観客を魅了

12 4

本別混声合唱団（大沼順子代表）とゴスペルクワイヤ in field（前田晶子代表）が12月4日、町体育館でジョイントコンサートを開催し、美しい歌声で約120人の観客を魅了しました。コンサートは、両団体がそれぞれのステージできれいなハーモニーを披露したほか、「小さな木の実」「君は愛されるために生まれた」の2曲を参加者全員による合唱で歌うなど、会場は和やかな雰囲気に包まれていました。



障がい者週間記念事業 映画「精神」

12 4

— こころの傷に特效薬はありますか? —

12月3日から9日の障がい者週間に合わせた事業として映画「精神」の上映会が12月4日、中央公民館で開催されました。この映画は精神病に挑んだドキュメンタリーを、ナレーションや説明テロップを入れない独特のスタイルにより精神病への理解を問いかける作品で、映画鑑賞に訪れた約110人は、精神保健への理解を深めました。



第30回 町民将棋大会

11 28

第30回町民将棋大会（町文化協会、中央公民館主催）が11月28日、老人福祉センターで開催され、普段から将棋に親しむ町内外の棋士が腕前を競いました。



農商工連携 人材育成セミナー

11 26

第3回農商工連携人材育成セミナーが11月26日、中央公民館で開催されました。「食品に関する規格基準と表示」をテーマに財団法人十勝圏振興機構地域食品加工技術センター研究員の四宮紀之さんが、「意志を伝えるデザイン」をテーマに武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科主任教授の宮島慎吾さんが講演。四宮さんは、生鮮食品と加工食品の取り扱いの違いや商品開発に関わる規格基準について、宮島さんは、情報を伝達する手段としてのデザインの重要性について述べ、21人の参加者は真剣な眼差しで話しに耳を傾けていました。12月1日には、新得や帯広で農畜産物の加工から販売を手掛ける先進地を視察する第4回の移動セミナーも実施され、参加した18人は生産から加工、販売までのプロセスについて学びました。



資料館企画展 多賀新銅版画展

12 8

資料館企画展多賀新銅版画展が、12月4日から25日まで歴史民俗資料館で開催されました。同会場には、銅版画や鉛筆画など70点が展示され、期間中來場した多くの人の目を楽しませました。また、12月8日には、多賀さんが同館を訪れ、自身の作品に込められた思いなど解説しました。



クリスマスコンサート

12 4

本別ブラスアンサンブル（唯野靖紀会長）による第23回クリスマスコンサートが12月4日、道の駅「ステラ★ほんべつ」で開かれました。2部構成のステージでは、クリスマスにちなんだ曲やテレビドラマの主題歌などアンコールを含め全12曲を演奏。第2ステージの途中には、恒例のクリスマスプレゼント抽選会と農大生8人による特別演奏も披露され、会場を訪れた約70人は一足早いクリスマスムードを味わいました。



町国保病院 運営モニター会議

12 1

第2回町国保病院運営モニター会議が12月1日、総合ケアセンターで開催されました。一条正彦院長のあいさつの後、事務局からは10月末の患者数、収益の状況やオーダリングシステム導入後の外来待ち時間調査結果、新型インフルエンザワクチンと発熱外来について報告。モニター委員からは、「待っている患者に対し、声をかけるなど、少しの心掛けで、待たされていても心のケアになる」。など患者のメンタル面についての意見などが出され、今後も病院運営やサービス向上のためこれらの意見を反映していくことを確認しました。



クラシックバレエを 身近に感じて

11 27

財団法人北海道文化財団による文化の宅急便事業「ユニット・リトルバレエ本別公演」が11月27日、中央公民館で開催されました。6人のダンサーが全10曲の素晴らしいバレエの世界が繰り広げ、会場に訪れた約110人は、身近に見るバレエの公演に感動しながら楽しい時間を過ごしました。



楽しいクリスマス会

12/20

家庭支援・教育事業「なかよし」が、12月20日、子育て支援センターで「クリスマス会」を開催しました。「ゴスペル」でスタートしたクリスマス会は、「歌や手遊び」「エプロンシアター」「ボードヒル」などが行われ、参加した33組75人の親子は歌や踊りに合わせて一緒に鈴を鳴らすなど、楽しい時間を過ごしました。最後に登場したサンタ



さんからは子供たちにプレゼントが手渡され、記念写真を撮るなど、一足早いクリスマス気分を味わいました。

紙芝居や読み聞かせのプレゼント

12/22

仙美里、美里別保育所合同紙芝居会が12月22日、仙美里保育所で開催されました。これは、川田、村井経常建設工業企業体（帯広市）が仙美里地区の利別川河川工事を行っていることから、地域貢献活動の一環として実施したもので大型紙芝居や絵本の読み聞かせ、子供たちが一緒



に参加しながら観覧できる紙芝居もあり、両保育所の子供たち18人は、歓声を上げながら楽しいひとときを過ごしました。

献血運動に貢献

12/17

北海道糖業株式会社本別製糖所（桜井博所長）が日本赤十字社から「日本赤十字社銀色有功賞」を、本別町美里別私設消防隊（澤本和男隊長）が日本赤十字社北海道支部から「日本赤十字社北海道支部長感謝状（銀棒）」を受け高橋正夫町長から表彰状と記念品が12月17日に伝達されました。これは長年にわたる献血運動の功績が認められたもので、伝達式に訪れた北海道糖業株式会社本別製糖所の白幡篤史副所長は「今後も微力ながら献血のお手伝いをしたい」、本別町美里別私設消防隊の佐藤吉弘さんは「今後もできる限り強力していきたい」と抱負を述べました。



地域あげて防犯

12/15

本別警察署（畠山隆署長）と本別町生活安全推進協議会（長谷川隆司会長）が連携した歳末特別警戒出動式が12月15日、本別警察署で実施されました。長谷川会長は「本別町の犯罪や交通事故が少なく済んでいるのは、警察署員の日ごろの活動のお陰。今年も残りわずかになった。町民みなさんの協力を得ながら防犯に努めたい」とあいさつ。出動式の後、本別警察署前から警察車両4台、町青パト隊車両8台に続き、3班に分かれた警察署員や自治会自主防犯組織、少年補導員など約70人が徒歩で出発し、商店街を中心に犯罪防止啓発チラシやティッシュ、洗剤など100セットを手渡ししながら防犯を呼び掛けました。



ノルディックウォーキングで心地よい汗

12/8

北海道ノルディックウォーキング協会インストラクターの高橋直也さんを講師に招いたノルディックウォーキング教室（本別町主催）が12月8日、ふれあい多目的アリーナで開催されました。高橋さんは、ノルディックウォーキングは、ポールさえあれば誰にでも無理なくでき、全身の約90%の筋肉を使うすぐれたスポーツと説明し、ポールを使った実技では、基本のフォームなどについて指導。参加した約20人は、全身を使ったウォーキングで心地よい汗を流していました。



絵画の世界へ

12/16・17

ゆうゆうサークル（山田英雄委員長）による「ほんだてつや 絵本ができるまで」が12月16、17日の2日間、勇足生きがい館で開催され、会場には絵本作家の本田哲也さんの原画や写真が一面に飾られました。これは、子供たちの知識や豊かな心を育てるために行なわれたもので、本田さん自らによる絵本の読み聞かせや子供たちの目の前で絵を描きプレゼントするなど、会場を訪れた人たちを楽しませました。



元気にもちつき

12/13

仙美里・美里別保育所合同のもちつき体験が12月13日、仙美里保育所で開催されました。これは、斉藤井出建設株式会社親睦会が地域貢献活動の一環として企画したもので、同社と同地区国道の道路維持工事に共同で関わる株式会社小島組が実施。本別餅つき保存会十五夜会（泉野健会長）の協力を得て、両保育所の子供たち18人は「よいしょ」の掛け声に合わせて元気にきねを振りました。つき上がったもちは、きなこもち、あんもちなどにしてお昼においしくいただきました。



100歳おめでとようございまあ 町敬老祝い金の贈呈

12/6

本別町西美里別の南部政信さんが12月6日に100歳を迎えられ、高橋正夫町長から敬老祝い金（10万円）が贈呈されました。政信さんは明治43年12月6日天塩郡天塩町で生まれ、大正5年に本別町へ入植。故サツキさんと結婚後、家業の畑作農業を営みながら三男一女のお子さんを育て、孫9人、ひ孫8人にも恵まれました。

100歳を迎えたことについて三男の妻幸子さん（音更在住）は、「これまで大病もなく、家族や周りの皆さんに支えられて長生きすることができた」と喜んで話してくれました。現在はアメニティほんべつで暮らしていますが、食事をしっかり取り、元気に過ごしています。



みんなの健康

317

本別町では、心身のおとろえを予防し、いくつになっても自分らしくいきいきと生活していくことを目指し、町内四か所できいきいき教室を開催しています。

介護予防事業 いきいき教室

運動・栄養・口腔・閉じこもり・認知症・うつ等の六項目の基本的な内容についてチェックを実施し、各項目に該当し



た人が対象となります。最近「足や膝が痛くて外に出るのがおっくう…」「固い物が食べにくくむせることが多くなった」「何となく気が重たくやる気がしない」「物忘れが増えてきた」など日常の中で気になる人は要注意です。

いきいき教室では、軽体操やレクリエーションを実施したり、歯の手入れや口の体操、栄養のことを学習したりしています。

また、年に一、二回程度バスの遠足でリフレッシュをするなど、楽しく活動しています。

時間は午後二時から午後四時までで、料金は一回三百円です。見学や相談も可能ですので、まずは地域包括支援センター（☎22-9222）または健康管理センター（☎22-2219）にご相談ください。

本別町総合ケアセンター
保健師 山田優子

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたいさんの愛に包まれてすくすく育ちます。



向陽町 田村 理人 (紬子ママ)



向陽町 渡邊 心 (麻紀ママ)



勇足元町 中野 翠 (千帆ママ)



勇足西五 上田 弘法 (法子ママ)



負籠一 井出 雄大 (朱美ママ)



美里別高東 幕内 悠斗 (久美子ママ)

※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

銀河ホップアップ

足寄町



雌阿寒温泉 スキーハイキング

歩くスキーとスノーシューで、冬の阿寒国立公園雌阿寒温泉・オンネトー地区の自然観察と森林浴を体験します。終了後は温泉で休養します。

2月13日(日)
午前10時

雌阿寒温泉前集合

陸別町



第30回 しばれフェスティバル

真冬の祭典。「しばれフェス」で皆様のお越しをお待ちしています。

2月5日(土)
午後6時

6日(日)
午前9時30分

足寄町・陸別町から

※足寄町より送迎バスご利用の方は、午前9時に足寄町民センター前に集合してください

- 定員 スキーハイキング、スノーシュー トレッキング 各25人
- 参加料 1人 1000円
- その他 昼食、入浴道具をご持参ください。昼食時には温かい豚汁を用意します
- 申込締切 2月8日(火)
- 申込先・詳細 あしよる観光協会 ☎25-6131

- 内容 宇遠別イベント広場 人間耐寒テスト、しばれ花火、よしもとお笑いステーション、ジャンボ滑り台、キヤラクターショー、大抽選会などほかにもいろいろ用意しています
- 人間耐寒テスト参加者募集 [完全事前予約制]
- ・参加料 4000円
- ・定員 200人
- ・受付期間 1月11日から15日まで
- 問い合わせ しばれフェス実行委員会 ☎27-3990

ご寄付ありがとうございます 平成22年11月9日から12月13日

- 次の通りご寄付をいただきました。紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)
- ★本別町老人ホーム指定
タオル 190本
……… 本別町役場職員夫人一同 代表 高橋 照子
もち米 5kg …………… 匿名
 - ★本別町国民健康保険病院指定
タオル 100本 …………… 共栄婦人部一同
タオル 264本・紙オムツ …… 負籠1 前田ウタ子

- タオル 147本
……… 本別町役場職員夫人一同 代表 高橋 照子
- ★本別町国民健康保険病院医療施設等整備基金指定
金100,000円 …………… 美里別西上 井出ヨシ子
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
- ★福祉でまちづくり推進事業
金200,000円 …………… 北3丁目 北 裕子
- ★資料館特別展「わが町の七月十五日展」開催事業
金100,000円 …………… 北3丁目 北 裕子
- ★本のまち・夢プラン事業
金50,000円 …………… 匿名

お誕生

11月後半から
12月前半の
届出分

中野 翠^{まゐ}悦幸^{えいきん}11/11 勇足元町
佐藤みのり^{みのり}靖則^{よしのり}11/18 弥生町
石黒結愛^{ゆい}真子^{まこ}12/2 向陽町
内田圭亮^{けい}博康^{ひろやす}12/3 北8丁目
江田弘樹^{ひろ}純^{まこと}12/9 新生

ご結婚

(中村 健^{けん} 二^に 北8丁目
樋口 美保子^{みほこ} 南2丁目
山田 幸平^{ゆきへい} 押 帯
菅尾 優子^{ゆうこ} 向陽町

おくやみ

山口勝利^{かつひ}78歳 11/8 負箆2
日置キ工^{きこう}86歳 11/12 栄 町
氣田良藏^{りょうざう}95歳 11/15 南2丁目
河原 茂^{しげる}90歳 11/18 北6丁目
三島 健^{けん}85歳 11/21 仙美元町
滝口カズ工^{かずこう}86歳 11/21 追名牛
西久保恒雄^{ひさほ}86歳 11/22 美蘭別
片野 スミ^{すみ}89歳 11/26 勇足西1
北谷花江^{はなえ}97歳 11/27 南1丁目
佐藤 實^{みさ}72歳 12/2 北8丁目
加藤 登^{のぼる}82歳 12/6 勇足西5
平賀キミ子^{きみこ}82歳 12/8 南3丁目

わたしたちのまち

前月比

人口 8,409人(-12)

男 4,145人(-9)

女 4,264人(-3)

世帯数 3,909戸(-9)

〔11月末日住民基本台帳〕

小学生の皆さん、楽しみながら学びませんか?
図書館と資料館で、4日間連続講座を開きます。

1

1月11日(火)

図書館「子ども映画会」

「ちびまる子ちゃん」と「どうぶつ物語」の楽しい2本立て。笑いあり、感動ありの新作映画です。

2

1月12日(水)

図書館「工作 みすゞさんの
手づくりペン立て」

手づくりペン立てに童謡詩人“金子みすゞさんの詩”をつけて、ちょっと勉強になる工作にチャレンジ。



ペン立て

3

1月13日(木)

資料館「昔あそび体験」

めんこ、百人一首を覚えて遊んでみよう。昔の子供たちは、どんな遊びをしていたのでしょうか。

4

1月14日(金)

資料館「昔道具体験」

昔の道具を使って、うどんやパンを作って食べてみよう。おいしくできるかな?



昔のパン焼き器

いずれも時間は、午前10時から正午までです。
参加無料です。申し込みはいりません。参加できる日に直接会場へ来てください。

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称:ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112